

2017年2月22日

写真を通じた地域活性の取り組みを加速

パナソニックが地域の発信・活性につながる フォトコンテスト開催をサポート 「LUMIX CLUB PicMate」をプラットフォームとして提供

パナソニック株式会社は、写真撮影会やフォトコンテストの企画・開催を通じて地域活性の一助となることを目指す任意団体「ふるさと写真交流倶楽部」に、当社が運営するWebアルバム・写真コミュニケーションサービス「LUMIX CLUB PicMate」をプラットフォームとして提供し、同団体が行うフォトコンテスト開催事業をサポートします。

「LUMIX CLUB PicMate」は、写真をより楽しみたいとお考えの皆さまに無料でお使いいただけるクラウド写真サービスです。2007年のサービス提供開始以来、SNS機能の強化やマルチデバイス対応など写真を通じたコミュニケーションサービスとして進化と発展を続け、2017年2月時点の会員数は25万人に達しています。

近年では自治体や企業などと連携して、フォトコンテストや撮影会を開催するなど、写真を通じた地域活性に向けた取り組みを強化しています。

撮影された一枚の写真は、刻々と変化する自然や人々の営みを記憶するだけでなく、それらを未来につなげていくチカラを持っています。「ふるさと写真交流倶楽部」は、その写真の持つチカラに注目しており、地域の魅力と企業の強みなどが合致したフォトコンテストの企画立案、運営を行います。また、日本各地で撮影会や写真教室を企画・開催するなど、写真を基点とした交流の輪を通じて地域の活性化を目指しています。

当社は「ふるさと写真交流倶楽部」が企画・運営するフォトコンテストに「LUMIX CLUB PicMate」を写真投稿および公開するためのプラットフォームとして提供することにより、地域活性の取り組みを加速するとともに、ユーザー同士が直接交流できる「LUMIX CLUB PicMate」をより多くの方々にご利用いただくことで、写真を通じたコミュニケーションの楽しさや魅力を幅広く伝え、新たな写真文化の創造に取り組んでいきます。

以上

プレスリリースの内容は発表時のものです。

商品の販売終了や、組織の変更等により、最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。